



水郷つくば

5

2023 May

Vol.52



令和5年度通常総代会

4年ぶり実開催！

4月22日（土）、午後1時30分から土浦市のクラフトシビックホール土浦で令和5年度通常総代会が開かれました。

総代会は当JAの最高意思決定機関で、総代が議案の審議を行い、JAの運営や事業活動を決定します。

昨年までの3年間は、コロナ禍でやむを得ず書面議決書による開催でしたが、本年度はコロナ対策に最大限配慮して実開催と致しました。

今回提出されたのは「第4年度（令和4年度）JA3カ年計画（第1年次）事業報告及び剰余金処分案の承認について」「JA3カ年計画兼自己改革工程表の見直し並びに令和5年度事業計画の設定について」「役員選任について」など9議案で、厳正な審議のうえ、全て承認されました。

令和5年度通常総代会

本年度の総代会はコロナ感染防止に最大限配慮して4年ぶりの実開催となりました。

また、あいさつの短縮や総代の皆様のご協力をいただき、円滑な議事進行に努めました。

議長には立花栄伸さん（かすみがうら市・安飾地区総代）が選出され、

議事に入り、総代総数800人のうち本人出席211人、書面議決書による出席550人、合計761人の出席により総代会は成立し、9議案が審議され全て承認されました。



議長立花栄伸氏

総代会開催あいさつ

代表理事組合長 池田 正

令和5年度通常総代会の開催にあたり、組合員と総代のみなさまにご挨拶申し上げます。

昨年までの3年間は、コロナ禍で総代会をはじめ多くの集まりが、やむを得ず書面議決や中止といたしました。本年度はコロナ対策に最大限配慮して実開催と致しました。ご理解とご協力を賜りたく存じます。



池田正組合長が挨拶をする様子

また、昨年2月に、ロシアがウクライナに侵攻した影響は大きく、コロナ禍と重なり世界中が品不足となり、農業においても燃油や肥料資材等が高騰を招いています。

このような中、国産品の農産物の大切さが見直され、特産であるレンコンは潤沢に推移しましたが、大型野菜の価格が低迷した影響で販売額は90億円となりました。

信用・共済事業は、訪問活動が大幅に制限されました。貯金残高2,459億円、貸出金495億円、共済保有高4,600億円の確保ができました。また、共済金の支払額については、前年とほぼ同額の20億円となりました。

そして、コロナ禍を過ごす中で、事業環境も大きく変わりましたが、令和4年度の決算では4億円以上の事業利益を計上することができました。JA各般の事業に対しまして、深いご理解とご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、前々年は、米農家に対し積立金6,000万円を取崩して、次期作の支援を行いました。

去年、国は燃油、肥料・資材等の急激な高騰対策として高騰対策助成金、県・市町村においても、地方交付金を活用した支援を頂いております。

当JAは、これとは別にJA独自の高騰対策支援として、燃油に対しては指導事業費から、肥料・資材等に対しては令和4年度と令和5年度の2年間で1億円の事業利用分量配当を考えています。総代のみなさまのご理解を賜りたく存じます。

これからの農業は消費者の求めにしっかりと応える攻めの農業が必要です。

管内の農産品の魅力を国内外に発信して、ブランド力を高め有利販売・販路拡大に努めます。

また、生産コストの販売価格への転嫁については、流通コストも踏まえた農業者が再生産可能な適正価格の形成ができるよう、加工・流通業者や消費者の理解を得ることが重要です。

本年度もみどりの食料システム戦略の推進、スマート農業の導入、土壌診断を実施して施肥量の適正化や堆肥の拡大を推進して、化学肥料・農薬の低減によるコストを低減した生産体系の確立を図ることにより環境への負荷軽減にも努めて参ります。

各事業の効率化と総合事業の強みを生かし、健全で持続可能なJA経営に努め、農業者の所得の増大と持続可能な農業、地域貢献に取り組んでまいります。

結びになりますが、コロナ禍や紛争のない穏やかな日常を取り戻せることを願っています。そして、組合員と総代のみなさまのご活躍を心よりご祈念申し上げますとともに、今後とも格別ご理解とご協力をお願い申し上げます。まして挨拶いたします。

総代会における組合員表彰

JA水郷つくば組合員表彰内規に基づき、令和5年度通常総代会において表彰されました。

[該当理由および対象者]

1. 組織の役員を継続して5年以上行い、組合の発展に寄与された方

JA水郷つくば年金友の会竜ヶ崎支部	藤岡 久男	【竜ヶ崎地区】
土浦れんこんセンター利用部会	大塚 正	【土浦地区】
土浦農業機械利用銀行	入江 利	【土浦地区】
サンフレッシュ新治部会	岡田 治	【土浦地区】
胡瓜部会	大橋 静夫	【土浦地区】
霞ヶ浦梨部会	塚本 浩之	【土浦地区】

2. 農畜産物の共励会、共進会、品評会等で成績が優秀であった者

第45回茨城県花の展覧会	金賞（総合1席）	農林水産大臣賞
	矢口 文男	【土浦地区】
第45回茨城県花の展覧会	金賞（総合5席）	茨城県議会議長賞
	赤根 孝	【土浦地区】
第45回茨城県花の展覧会	金賞（総合6席）	茨城県農林水産部長賞
	酒井 攻	【土浦地区】

3. 役職員として長い間奉職し退職した方

糸賀 一男（代表理事専務）	飯田 敬市（総務企画委員長）
小野 豊（金融共済委員長）	矢口 幸一（経済委員長）
栗原 進一（営農委員会）	久松 仲男（営農委員会）
大川ちよの（総務企画委員会）	加固 豊治（金融共済委員会）
山本 衛（総務企画委員会）	鴻巣 充克（総務企画委員会）
永井 通雄（経済副委員長）	岡野 利通（営農副委員長）
平岡 博（経済委員会）	石引 英世（総務企画副委員長）
中嶋 幹雄（金融共済委員会）	富山 洋子（経済委員会）
稲田 英章（総務企画委員会）	
藤井 誠（監事会）	飯村 文雄（監事会）
山崎 久司（監事会）	杉野 壽一（監事会）

高橋 英夫（勤続 40年）

川村 敬（勤続 41年）

小倉 幸子（勤続 41年）

※組合の役職員を退任（職）する者（※職員は勤続30年以上を対象とする。）

新役員



代表理事専務
(総務・営農・リスク管理担当)
油原 正明



代表理事組合長
池田 正



常勤監事
根食 勝雄



常務理事
(金融・共済担当)
堀越 美樹朗



常務理事
(経済担当)
石井 美晴

監事会	
根食 勝雄	常勤監事
稲葉 雅一	監事
吉田 敏子	監事
高橋 英夫	監事
完賀 浩光	監事
小倉 幸子	監事
藤田 雪絵	員外監事
矢口 栄一	員外監事

営農委員会	
井坂 孝雄	委員長
青山 和泉	副委員長
横田 忠雄	委員
長沼 秀樹	委員
薄井 昌之	委員
坪井 文男	委員
高橋 弘一	委員
萩原 巖	委員
萩島 一成	委員
江後田一也	委員
藤平 清子	委員
経済委員会	
磯部 潤一	委員長
中山 敏之	副委員長
飯岡 典子	委員
川村 進一	委員
湯原 敬	委員
島田美栄子	委員
坂本 陽子	委員
真家 智	委員
宮本 康子	委員

総務企画委員会	
小林 芳行	委員長
関口 勉	副委員長
久松 利光	委員
酒井 透雄	委員
小林 幸夫	委員
鈴木 貞行	委員
岩瀬 儀喜	委員
高谷夕起子	委員
野口 敬子	委員
金融共済委員会	
高野 恵一	委員長
宮本 輝男	副委員長
宮本 幸男	委員
足立富士夫	委員
諸岡 隆行	委員
土肥 成男	委員
木曾 義弘	委員

総代会報告

令和5年4月22日に開催された総代会議案及び審議結果について、要点をまとめて報告いたします。

第1号議案 第4年度(令和4年度)JA新3ヵ年計画(第1年次)事業報告及び剰余金処分案の承認について

令和4年度の「事業報告」及び「剰余金処分案」を確定させるため、審議いただき、原案どおり承認されました。貸借対照表、損益計算書、剰余金処分内容は次のとおりです。

貸借対照表

(単位：千円)	
資産の部	金額
1. 信用事業資産	249,515,017
(うち現金)	1,671,494
(うち系統預金)	178,079,061
(うち系統外預金)	285,383
(うち有価証券(国債))	16,216,549
(うち有価証券(地方債))	2,765,023
2. 共済事業資産	1,181
3. 経済事業資産	1,193,404
4. 雑資産	943,624
5. 固定資産	4,366,059
6. 外部出資	5,461,588
7. 繰延税金資産	186,832
資産の部合計	261,667,708
負債の部	金額
1. 信用事業負債	248,180,506
(うち貯金)	245,989,610
2. 共済事業負債	579,863
3. 経済事業負債	652,660
4. 雑負債	450,127
5. 諸引当金	640,591
6. 再評価にかかる繰延税金負債	547,819
負債の部合計	251,051,568
純資産の部	金額
1. 組合員資本	9,225,688
2. 評価・換算差額等	1,390,451
純資産の部合計	10,616,140
負債及び純資産の部合計	261,667,708

損益計算書

令和4年2月1日から令和5年1月31日まで

(単位：千円)	
科目	金額
1. 事業総利益	3,358,182
事業収益	7,787,687
事業費用	4,429,504
(1) 信用事業収益	1,705,176
(2) 信用事業費用	130,922
信用事業総利益	1,574,254
(3) 共済事業収益	810,728
(4) 共済事業費用	27,904
共済事業総利益	782,823
(5) 購買事業収益	2,762,119
(6) 購買事業費用	2,376,977
購買事業総利益	385,141
(7) 販売事業収益	1,316,300
(8) 販売事業費用	1,102,579
販売事業総利益	213,720
(9) 保管事業収益	32,023
(10) 保管事業費用	4,532
保管事業総利益	27,491
(11) 加工事業収益	143,544
(12) 加工事業費用	112,651
加工事業総利益	30,892
(13) 利用事業収益	618,830
(14) 利用事業費用	402,597
利用事業総利益	216,233
(15) 宅地等供給事業収益	18,618
(16) 宅地等供給事業費用	1,990
宅地等供給事業総利益	16,627
(17) その他事業収益	374,999
(18) その他事業費用	237,002
その他事業総利益	137,997
(19) 指導事業収入	50,539
(20) 指導事業支出	77,539
指導事業収支差額	▲26,999
2. 事業管理費	2,874,093
うち人件費	2,013,509
事業利益	484,089
3. 事業外収益	151,110
4. 事業外費用	39,951
経常利益	595,248
5. 特別利益	30,712
6. 特別損失	39,682
税引前当期利益	586,279
法人税等合計	130,818
当期剰余金	455,460
当期首繰越剰余金	40,894
目的積立金取崩額	30,909
土地再評価差額金取崩	6,498
当期末処分剰余金	533,761

第4年度剰余金処分

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	533,761,857 円
2. 剰余金処分量	447,967,480 円
(1) 利益準備金	100,000,000 円
(2) 任意積立金	256,242,993 円
リスク管理積立金	50,000,000 円
外部出資減損対応積立金	100,000,000 円
営農経済事業積立金	100,000,000 円
固定資産減損積立金	6,242,993 円
(3) 出資配当金	41,724,487 円
(4) 事業分量配当金	50,000,000 円
4. 次期繰越剰余金	85,794,377 円

(注) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善の事業の費用にあてるための繰越金 25,000,000 円が含まれております。

第2号議案 JA3ヵ年計画（令和4年度から6年度まで）兼自己改革工程表の見直し、並びに令和5年度（第2年次）事業計画の設定について、審議いただき、原案どおり承認されました。基本方針、総合収支計画、総合財務計画については次のとおりです。

基本方針

当組合は、これまで組合員等との継続した対話に基づいて、「農業者の所得増大」「地域とくらしを豊かにする協同組合運動の実践」「JA自己改革を実現するための組織・事業基盤の拡充強化」を3つの柱とする自己改革実践に全力で取り組んできました。この結果、昨年度実施した「組合員メンバーシップアンケート」において、正組合員からは一定の評価と自己改革への一層の期待、准組合員からは総合事業の必要性や地域農業を応援したいとの声を頂くことができました。

土壌診断を起点とした適正施肥による生産性の向上、ブランド力向上、市場等との連携強化を積極的に展開するなど有利販売に努め、農業分野の取組で196百万円の所得効果を生むことができました。今後とも当JAは、地域になくてはならないJAであり続けるため、「不断の自己改革」に取り組んでまいります。

総合収支計画

(単位：千円)

項目	年度 区分	令和5年度計画		
		収益	費用	差引
事業総損益	信用	1,717,200	187,500	1,529,700
	共済	794,680	28,700	765,980
	購買	2,748,500	2,382,000	366,500
	販売	1,015,000	835,000	180,000
	保管	29,000	5,000	24,000
	加工	145,000	120,000	25,000
	利用	597,850	388,940	208,910
	指導	45,000	72,000	▲27,000
その他	410,100	256,500	153,600	
	計	7,502,330	4,275,640	3,226,690
事業損益	事業管理費		2,940,813	
	うち人件費		(2,040,413)	
	事業利益			285,877
経常損益	事業外収益	151,900		
	事業外費用		32,000	
	経常利益			405,777
税引前	特別利益			
当期剰余金	特別損失		20,000	
	税引前当期剰余金			385,777

第3号議案 定款（附属書を含む）の一部変更について

「正組員たる地位継続の特例については、「農業経営基盤強化法」において規定が置かれていましたが、令和4年5月27日に公布された「農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律（法律第56号）」により、当該規定が削除され、「農地中間管理事業の推進に関する法律」において、正組員たる地位を失わないこととする同様の規定が置かれることになりました。このため、本組合の定款及び附属書総代選挙規程の一部変更することについて審議いただき、原案どおり承認されました。

第4号議案 令和5年度理事報酬額の決定について

昨年度の支給実績及び事業実績、経済情勢等を考慮して、令和5年度の理事の報酬については総額5,600万円以内とし、各理事の報酬額、支給方法などについては、その範囲内において理事会に一任することについて審議いただき、原案どおり承認されました。なお、理事は40名であります。

第5号議案 令和5年度監事報酬額の決定について

昨年度の支給実績及び事業実績、経済情勢等を考慮して、令和5年度の監事の報酬については総額1,100万円以内とし、各監事の報酬額、支給方法などについては、その範囲内において監事の協議に一任することについて審議いただき、原案どおり承認されました。なお、監事は8名（うち員外監事は2名）であります。

第6号議案 役員を選任について

任期満了に伴い、理事40名、監事8名の選任について審議いただき、原案どおり承認されました。選任された役員については次のとおりです。

地区	理事・監事の区分	氏名	地区	理事・監事の区分	氏名	地区	理事・監事の区分	氏名	
竜ヶ崎	理事候補者	高野 恵一	土浦	理事候補者	木曾 義弘	かすみがうら	理事候補者	磯部 潤一	
	理事候補者	横田 忠雄		理事候補者	久松 利光		女性組員代表	理事候補者	高谷夕起子
	理事候補者	宮本 幸男		理事候補者	高橋 弘一			理事候補者	藤平 清子
	理事候補者	飯岡 典子		理事候補者	酒井 透雄			理事候補者	野口 敬子
	理事候補者	足立富士夫		理事候補者	池田 正			理事候補者	宮本 康子
牛久	理事候補者	中山 敏之		理事候補者	宮本 輝男	学識経験	学識経験理事候補者	油原 正明	
	理事候補者	関口 勉		理事候補者	小林 幸夫		学識経験理事候補者	石井 美晴	
	理事候補者	長沼 秀樹		理事候補者	小林 芳行		学識経験理事候補者	堀越美樹朗	
利根	理事候補者	川村 進一		理事候補者	萩原 巖	竜ヶ崎	監事候補者	稲葉 雅一	
	理事候補者	薄井 昌之		理事候補者	萩島 一成	牛久	監事候補者	吉田 敏子	
美浦	理事候補者	坪井 文男	理事候補者	坂本 陽子	阿見	監事候補者	高橋 英夫		
	理事候補者	諸岡 隆行	理事候補者	井坂 孝雄	土浦	監事候補者	完賀 浩光		
阿見	理事候補者	青山 和泉	かすみがうら	理事候補者	江後田一也	かすみがうら	監事候補者	根食 勝雄	
	理事候補者	湯原 敬		理事候補者	真家 智		監事候補者	小倉 幸子	
	理事候補者	島田美栄子		理事候補者	鈴木 貞行	員外	員外監事候補者	藤田 雪絵	
土浦	理事候補者	土肥 成男		理事候補者	岩瀬 儀喜		員外監事候補者	矢口 栄一	

第7号議案 退任理事に対する役員退職慰労金の支給について

退任理事に対し、総額2,610万円以内で支給することとし、その具体的な金額、支給時期、方法等については理事会に一任することについて審議いただき、原案どおり承認されました。

第8号議案 退任監事に対する役員退職慰労金の支給について

退任監事に対し、総額125万円以内で支給することとし、その具体的な金額、支給時期、方法等については監事の協議に一任することについて審議いただき、原案どおり承認されました。

第9号議案 公益社団法人茨城県森林・林業協会への加入について

JAグループが連携これまで連携してきた、旧公益社団法人茨城県林業協会と旧公益社団法人茨城県緑化推進機構、一般社団法人茨城県治山林道協会が令和4年4月1日に合併し、新たに公益社団法人茨城県森林・林業協会が発足しました。新法人では、緑循環システムを確立し、脱炭素社会の実現に向けて農業団体等と連携し、清らかな水、青々した緑、そして豊穡な大地の美しい郷土の構築を目指しています。ついては、持続可能な茨城農業実現のため、同じくカーボンニュートラルに取り組む公益社団法人茨城県森林・林業協会へ入会し、より一層の連携強化を図ることについて審議いただき、原案どおり承認されました。

地区別総代会での質問や書面議決書に同封された代表的なご意見・回答は以下のとおりです。

質問・提案内容	質問者	回答
通常総代会招集の事です。 4月22日は農繁期・田植えに向けての日です。他の月日に変えてくださいますようお願いいたします。	安飾 貝塚 勇	茨城県内のJAは1月決算であり、法人税法や監事並びに公認会計士による監査の受監及び監査証明の関係などから、定款において4月に招集すると定めております。
公益社団法人茨城県森林・林業協会への加入は農協にどのようなメリットがあるのか。今後林業会館の建設や維持管理について負担を求められることがあるのか。	都和 榊原 利郎 竜ヶ崎 山本 清	同じ農林水産業である森林・林業協会との連携を図るためにも入会していきます。 負担について問い合わせた結果、これまでに会員負担は求めたことはなく、今後も負担を求める考えはないとの回答でした。
公益社団法人茨城県森林・林業協会の入会金について、30,000円は、会計処理上何費用か。	志土庫・新生 漆野 利雄	分担金です。
役員報酬について、令和5年度が令和4年度から増えているのはなぜか。	藤沢 栗原 みつ江	役員報酬の計画額に変更はなく、増額の予定はしておりません。
各区域の事業本部の実績について。	山ノ荘 野口 延行	各区域での実績ということではなく、各支店単位での実績で算出しています。
事業分量配当金について、全ての供給区分でおこなっているのか。事業分量配当金の内訳が肥料・農業・種苗素畜のみとなっている。農協は総合事業なのですべての事業に対して還元すべきではないのか。	山ノ荘 野口 延行 七会 磯部 英雄	事業分量配当金の算出については、令和4年度の肥料・農業・種苗素畜の予約および当用供給実績に基づき行っております。JAとして持続可能な農業の実現に貢献するために、地域農業を支える当JAの利用者に対して次期の作付けを支援する目的で取組をするものです。
遊休資産の状況について。	藤沢 栗原 みつ江	養豚団地施設などがあるが、売却を含め処分を検討しております。
法人税の税額について。	都和 榊原 利郎	法人税額は、法人税および地方法人税6,728万、事業税2,119万、市民税1,321万であります。
資料16ページ固定資産減損積立金43,757千円と減っているようですが、固定資産の償却が進んでいるからなのか、根拠をお願いします。	志土庫・新生 漆野 利雄	令和4年度決算において減損測定を行った結果、減損損失の認識に至る賃貸資産および遊休資産が認識され6,242千円の減損損失を計上しました。そして、公認会計士監査の指導もあり、同額を固定資産減損積立金より取崩したため減少しています。
令和5年度事業計画数値が、前年実績対比が100%をきっているものが多い。事業環境が厳しいなかで慎重な計画をされているようですが、何か問題点があるのか。	志土庫・新生 漆野 利雄	現在の厳しい事業環境を的確にとらえた現実的な実践できる計画を立案し、固定費の圧縮等の事業管理費の削減に取組健全な経営に努めます。
農政・地域振興対策活動資金カンパについて、カンパ金の合計や資金使途を組合員に報告してほしい。	北文間 宮久保 喜郎	組合員皆様のご理解による農政カンパ金は、農業情勢・農産物の消費拡大活動と食農教育・農業発展・農政運動などに使用させていただいており、詳細については、今後金額を含めJA広報誌にて報告いたします。
旧阿見支店管内の君原支店にあった給油所(廃止した)と隣にある米倉庫の撤去を要望します。	阿見 鈴木 聖一郎	施設設備の現状を確認したうえで、計画的な解体計画を検討します。
子会社の経営状態を見ると、農協直営事業として利用事業の中に組み入れるべきではないか。	志土庫・新生 漆野 利雄	現状を把握したうえで、利用者に迷惑がかけられないよう検討をしていきたいと思っております。
農業機械整備の体制について(職員増員も考慮に入れて)	東文間・文間 菊地 一郎	職員を探しており、人事異動等の対策はしているが現在の体制となっています。
P71 Ⅲ.3 組合員と徹底的に対話するところがある、どのような方法でやるのか(現在のふれあいではたりないのでは、例えば座談会のような形式とか)	美浦 船申 明一	生産部会の集まりなど、様々な機会を捉えて積極的に参加させていただき、意見交換をしていきたいです。
P128 組合長所信に国の内外に向けた農産物の積極的な販路拡大とあるが、これから海外に農産物を販売するには語学力が必要になってくるのではないか。	美浦 船申 明一	職員の新規採用の場面において、語学力も視野に入れた採用をしていきたいです。
年金友の会加入促進について、JA水郷くまは組合員28,000人おり、県内ではNo.2のJAであります。年金友の会の加入者は11,600人(令和5年度総会時)加入率は41%。目標は50%14,000人、段階的に加入者を増やして5年後には達成させる、加入促進対策についてどのような方法があるか具体的に教えてください。	七会 安田 和夫	コロナ禍で減っていた年金友の会活動を増やして魅力度の向上を図ります。未加入者や年金新規規定者に対し、年金相談会への誘致、広報誌・ホームページ等で会員特典の周知を図ります。また、年金の請求手続きをお手伝いする専任の担当者を本店金融課に配置することにより加入促進を図ります。
昨年共済実績について、ポイントではなく、金額で表示するようお願いしたが、ポイントになっている。	志土庫・新生 漆野 利雄	ポイントのみの実績表示に関しては大変申し訳ありませんでした。998万ポイントの実績に対しまして、長期共済保障共済金額で176億9,695万円、短期共済共済掛金で8億3,031万円の実績となりました。来年はポイント及び金額ベースでの表記とさせていただきます。
共済のKPIとは何か?	志土庫・新生 漆野 利雄	Key Performance Indicatorの略。 事業目標を達成する為に実行するプロセスが適切に実施されている事を数値化して評価する意味があります。
余裕金の運用について、どのような方針を持っているのか。	志土庫・新生 漆野 利雄	余裕金の運用にあたっては、定款および余裕金運用規程を遵守し、安全性・流動性を重視しつつ中長期的に収支を確保することを目的としています。また、有価証券の運用にあたっては、安定収益を確保することを目的とした運用を基本に、短期的の回転売買および投機的な取引は行わないこととしています。
信連に対する劣後債は現在どのようになっているのか。	志土庫・新生 漆野 利雄	計画どおりに返済を受けており、令和5年度の返済で完済の計画になっています。
共済事業の長期保有高が令和元年より毎年減少しているが収益確保についてどのように考えているのか。	七会 磯部 英雄	コロナの影響で思うように推進できなかったことが大きな要因ではありますが、今後は地域、組合員に貢献するために推進活動を行ってまいります。
テレビで郵便局のことが色々報道されているが、こちらの農協は大丈夫なんですか。	竹來 吉田 治	当JAでは、組合員・利用者の皆様への万全な保障提供に向けて、地域における保障充足状況や推進体制、渉外経験年数などに応じた事業推進計画としています。また、推進目標の達成を図ることを目的とした不必要な共済契約はしないために、管理者向けの会議や渉外担当者の定例会で改正監督指針の内容を周知徹底しています。仮にそのような事実があった場合は、速やかに県に報告する体制を取っています。そういう事態が発生しないように、しっかり管理指導していくという方針です。
令和元年度に共済加入者に対して八代亜紀コンサートへ招待が延期になり3年間何も連絡がないが、今後は加入者に対して何か考えているのか?	七会 磯部 英雄	コロナの影響により3年間延期になっているが、八代亜紀事務所とはキャンセルしていないので時期を見ながら検討して報告致します。
P13.P107 貸出金が減少し、国債が増加しているが、国債を増やしてリスクはないのか。	美浦 船申 明一	貸出金や国債等による余裕金の運用において、リスクが無いということはありません。 そのため余裕金の運用にあたっては、リスクを適切に管理しています。 ALM委員会において重要な運用方針・リスク管理方針を十分に協議したのち、理事会において協議決定しています。 また、意思決定とその執行およびリスク管理機能を分離し、相互にけん制しあうことにより十分なリスク管理を行っています。 具体的には、年次運用方針等の意思決定は理事会、四半期運用方針等の意思決定および運用戦略の策定はALM委員会、執行は余裕金運用担当部、リスク管理はリスク管理担当部が担当しています。当然ですが、組合内で定期的な内部監査を行い、運用業務が適切に行われているかチェックしています。

質問・提案内容	質問者	回答
米の販売事業で令和4年度より従来の買取方式より委託販売に転換しており、買取の変更理由またはメリット・デメリットを教えてください。	七会 安田 和夫	令和5年10月から導入される「インボイス制度」への対応を図るため、令和4年度米の取扱より買取販売から委託販売へ転換しました。制度導入前、JAとして全ての米穀について仕入れ税額控除が可能でしたが、制度導入後は、「適格請求書発行事業者」(主に消費税課税事業者)からの買取のみ仕入れ税額控除が可能となります。よって、「適格請求書発行事業者」にならない(主に免税事業者)生産者からの仕入れ税額控除が不可能となってしまうため、米穀の買取価格に反映せざるを得なくなり、生産者の手取り減少へと影響が生じます。一方、インボイス制度には特例(農協特例)があり、JAが販売の委託を受けて行う農林水産品の譲渡等(無条件委託方式・共同計算方式による委託販売に限る)については、生産者の適格請求書の発行義務が免除されます。買取販売から委託販売へ変更することで、農協特例によってインボイス制度が与える生産者手取りへの影響の回避を図っています。メリットとしては、上記のとおりです。デメリットとしては、検査購入時に支払う販売代金は概算金となり、販売代金が確定しない点が上げられます。米穀については1年がかりでの販売となるので、精算金の支払い等が完了し、販売金額が確定するまで時間を要してしまいます。
生産資材の高騰が大きな負担になっている。原価低減の努力をお願いしたい。	都和 榊原 利郎	今後土壌診断をしっかり行い、化成肥料に頼らない有機質肥料の活用等によりコスト低減につなげていきたいです。
JAグループの資料によると稲作の5ha以下はすべて赤字だとあるが当組合では、5ha以下の方がどれだけ居て本当に赤字なのか、組合は、それに対してどの様な対策をしているか聞きたい。	志士庫・新生 大平 修一	土壌診断を実施し化成肥料を抑え有機質を投入することで強い稲作り、害虫防除にも繋がり、必要以上に窒素を与えないようにしていきます。また生産費を抑えられる有機質にしています。
3カ年計画兼自己改革の中で、土壌診断を起点とした適正施肥による生産性の向上の取組において、検査費用500円は安価でよい。また、地域によって田・畑とあるのでもっとしっかりとした取組をお願いしたい。	馴染 中澤 清	土壌検査は基本的に全農との取組であり、当JAでは3名の土壌診断担当を配置しております。今後、営農渉外の出向く活動を充実させ水田・畑においても検査件数を向上させるようにしっかり対応していきます。
肥料に関して美浦トレセンの馬糞堆肥は十分な量を確保できるのかと質問する。	川原代 木村 正敏	組合員の皆様の希望に添えるよう数量の確保を行っていきます。
レンコン、スイカなど各地の農産物を各直売所の間で流通させることは出来ないか。	長戸 小林 美佐夫	地産地消に貢献できるよう、地場農産物の各直売所間で流通させていきます。
世の中のすべてのものが値上がりしている中で、農産物だけが値下がりしている状況に対して、農協として何か打つ手はないか。	土浦西 柴沼 文夫	再生産可能な農業に持っていかれるように、市場と大型のスーパー等のバイヤーに基礎の金額ベースを示すことによって、役員がしっかり、アピールしていきます。
目標値に対しての全体評価と取組事項に対しての評価を別々にして進捗状況がわかる様にしてください。 略語や専門用語(GAP・JGAP・HACCP)の説明をお願いします。	川原代 山崎 智也	自己改革の進捗状況については、中央会指導による県下統一の様式を使用しています。しかしながら、今後は総代会開示用のわかりやすい様式の検討を中央会へ提案します。専門用語については、以下のとおりです。 GAP: Good Agricultural Practices (農業生産工程管理)の略。農産物(食品)の安全を確保し、より良い農業経営を実現するために、農業生産において、食品安全だけでなく、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組です。 GAPの取組を実施することで、生産管理の向上、効率性の向上、農業者や従業員の経営意識の向上に繋がる効果があり、農業の競争力強化にも繋がります。 JGAP: 一般財団法人日本GAP協会が推進する制度で、GAP指導員の育成、農場や生産者団体の認定などを行う制度です。 HACCP: Hazard Analysis and Critical Control Point (危害要因分析重要管理点)の略。食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因(ハザード)を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法です。 国連の国連食糧農業機関(FAO)と世界保健機関(WHO)の合同機関である食品規格(コーデックス)委員会から発表され、国際的にその採用が推奨されており、昨今、農業分野への対応も求められています。
肥料メーカーへの補助について、国に対して要望をしてほしい。	真鍋 藤崎 孝一	皆様のご意見をまとめて、国へ要望していきます。
農業者人口が減少している状況について、どのように考えているか。	上大津 今橋 章一	国の人口が減少傾向にあり農業者人口も減少しているのは事実であり、当JA管内においても地域農業の担い手が不足している状況です。竜ヶ崎地区では大規模化した法人の農家が多数いますが、若い世代が農業に参入できるような環境を整えていきたいです。
米の値段(買入れ価格)について。食管法から今の制度のしくみは(どのように変わっていったか)。	布川 海老原 謙一	食管法は現在、廃止されています。今は在庫状況の兼ね合いもあり需要と供給のバランスを考えることが求められています。
個人農家は(農業を)辞めていく方向となっている。もっと農業を支援できる環境づくりはできないか?。	布川 海老原 謙一	国の方も考えており、農協も真摯に取り組んでいます。
にじのきらめきの(出荷)全量の仕入れをしっかりとお願いしたい。	東文間・文間 菊地 一郎	にじのきらめきの種子は注文が殺到し、必要数量の確保ができませんでした。6年播種用種子は転用種子を含め必要量の確保を図ります。
コメの集荷金額がおととしが1,000円で、昨年が2,600円。(こんなに)上がった根拠は。運賃の必要経費の内訳を教えてください。	東文間・文間 菊地 一郎	紙袋1袋100円から計算したものを基準としています。運賃に含まれる必要経費の内訳は後日返答とさせていただきます。
飼料用米の(買入れ)価格の設定を教えてください。	東文間・文間 菊地 一郎	飼料用米は委託販売で取り組んでおり販売手数料控除後の概算金は次のとおりです。 紙袋: 9円/kg フレコン: 7.3334円/kg 販売状況により精算払いを行います。
米の消費が伸び悩んでおります。8,000品目の商品が値上げされる中で、米だけが現状維持、それでも消費が伸びずに逆に年間10万トンずつ減少していると言われております。数字のトリックではないかと考えてしまいます。若い母親達はごはんを炊くの面倒でパン食で簡単にすましていないのか、ごはんを炊飯しなくてすむパックご飯や混ぜご飯等々ランジでチンすればおいしいご飯が食べられるように消費を伸ばす努力を全国JAが手を携えて歩んでほしい。たまたま4/11の農業新聞に掲載されていたコピーです。自給率を上げるような方針を立ててください。	都和 井沢 清	米は、ほぼ100%の自給率を誇る農産物で、日本人の生活や文化と歴史的にも大変密接な関係があります。しかし、近年は消費が年間10万トンずつ減少しているのが現状で、多様化・簡便化する食生活の変化から、米は調理に時間を要し手軽に食べられない等の理由により、特に若い世代での消費が減少しているようです。このような背景から、米関連商品では包装米飯(いわゆるパックご飯)の消費が伸びています。手軽に食べられる点が受け入れられていると推察されます。現在、JA水郷つくばでは、独自の包装米飯の商品開発に取り組んでおり、今後の普及拡大に努めていきます。また、JAグループ全体としては、「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールやバケツ稲づくりの取組を行っています。子供たちへの食育活動を通じて、日本の稲作や農業に触れ、より身近に考えてもらうきっかけになっています。自給率の向上にあたっては、米等の国産農産物を食べて貰うことが最重要と考えていますが、飼料用米等の取組を通じた国産飼料の増産も必要となるため、今後もJAグループ全体で、米の消費拡大と生産調整に取り組んでまいります。
大規模農家から家庭菜園まで使用できる肥料(堆肥)の開発・ブランド化をしてはよいのでは(他県では汚泥処理したものを再利用している)。また土壌診断をJAで行っているがデータ量が少ない、他ではもっと細かなデータがある。	美浦 船明 明一	水稲から園芸まで使用できる安価品として、オール14(アグリフレッシュ)を推奨しており、大規模農家から家庭菜園まで使用出来る肥料となります。堆肥に関しては、現在マッシュルーム栽培に使用した床土を再利用した堆肥をマッシュソイルパラ堆肥として販売しております。また、袋での商品化に向け開発しております。水郷つくばのブランド品として取り扱う予定です。早急な開発を行っておりますが、販売まではもう少し時間を頂きたい所です。土壌診断につきましては、不足しているデータに関しては個別にご相談を受けたいと考えております。
コーティング肥料のプラスチックごみについて 環境に悪影響を与えるものを使用するのはJAとしてどうなのか。	美浦 船明 明一	被覆肥料は、施肥回数減による軽労化、肥効率の向上、地下水などの水域への栄養分の流出抑制、温室効果ガス等の発生抑制など、環境面も含め期待される技術と位置付けられてきました。現在、国際的にプラスチックごみによる環境問題が注目されており、対策が必要とされています。JAでは関係団体とともに、①被覆肥料にプラスチックが使われていることの周知、②被覆層を流出させない対策の検討、③代替となる施肥技術の開発と普及など、問題解決に一層取り組んで参ります。生産者の皆さまにもご理解いただき、プラスチックを用いた被覆肥料を使用した際は、被覆層がほ場から流出しないよう実践いただきますようお願いいたします。

その他多くのご意見を頂きました。貴重なご意見ありがとうございました。

田村蓮根部会青年部 種ハス掘り取り

3/28、29

田

村蓮根部会青年部は田村町のハス田で会員15名が参加し、「種ハス」の掘り取りを行いました。これは、令和5年産の田村蓮根の種になるハスを掘り取る作業で、10アールのハス田で行いました。田村蓮根青年部は30代から40代の若い世代が中心で、昨年からは茨城県の優良品種「ひたちたから」を掘り取りしています。

石神薫青年部会長は「太くて、良いものが出来ました。数的にも多く出ています。昨年は鳥害による被害が出ましたが、昨年11月くらいから対策をしたことにより、被害を少なく出来ました。」と話していました。



千代田梨選果場利用部会が総会を開催しました

3/28

千

代田梨選果場利用部会は、令和5年度の総会を開催しました。総会には、部会員や市場関係者、土浦地域普及センター、JA役職員約40名が参加しました。

総会では令和4年度事業報告及び収支決算報告、梨研究部・梨幸会の事業報告、役員改選、令和5年度事業計画及び収支予算等、4議案について協議されました。

また、幸水・豊水、立毛品評会の令和4年度成績優秀者の表彰が行われました。



豊水秀率成績優秀の齋藤英雄さん



幸水秀率成績優秀の鈴木茂治さん

「特別養護老人ホームやすらぎの園」と ゴミ拾いボランティアを実施

4/5

当

J Aの土浦南支店と土浦市小岩田西の、社会福祉法人寿生会「やすらぎの園」は地域貢献活動の一環として、周辺のゴミ拾いを行いました。4年前から定期的の実施しています。当J Aからは門田土浦南支店長をはじめ、4名の職員が参加しました。

不燃ごみと可燃ごみを分別しながら、可能な限り収集しました。たばこの吸い殻や空き缶、ペットボトル、マスクなど、かなりの量のごみを収集することができました。社会福祉法人寿生会「やすらぎの園」と「J A水郷つくば」は今後も地域の美化に力を入れていきます。



木原城山まつりに参加!

4/9

美

浦村の城山公園にて第27回木原城山まつりが4年ぶりに開催されました。

木原城址に整備された園内には、5万本のチューリップや桜が咲き、特設会場での発表や美浦の特産品の販売、模擬店が建ち並び多くの人で賑わいました。

J A水郷つくばからはJ A商品の販売や特別栽培米「美浦そだち」の販売などが行われたほか、J A水郷つくば女性部美浦支部のハーモニカグループによる「ハーモニカ」の発表や野菜の販売も行われました。



5~6月に、は種・作付けする(できる)野菜など

(果菜)：トマト、ナス、ピーマン、パプリカ、トウガラシ、キュウリ、カボチャ、ウリ類、スイカ、メロン、オクラ



(根菜)：レンコン、ダイコン、カブ、ナガイモ、ゴボウ、サツマイモ、サトイモ、ショウガ



(葉菜)：カリフラワー、コマツナ、シュンギク、ホウレンソウ(雨よけ)、チンゲンサイ、アスパラガス、モロヘイヤ、アシタバ、ツルムラサキ、ワサビナ、ネギ、ニラ、ネギニラ



(豆類)：トウモロコシ、エダマメ、インゲン、ラッカセイ



おいしい野菜の作り方

～小さくても栄養価バツグンでからだに優しい“ゴマ(胡麻)”～

【果菜類：ゴマ科】：日本へは奈良時代に仏教とともに伝えられ、平安時代にはゴマから油を搾っていたとの記録があるとのこと。



【ゴマの魅力：栄養成分】

◆**ゴマリグナン**：脂質に含まれるゴマリグナンの50～60%を占めるのがセサミン。セサミンには強い抗酸化作用があり、老化防止、肝機能の改善、悪玉コレステロールを低下させ動脈硬化を予防するなどの効果が期待できるといわれている。

◆**栄養の宝庫**：不飽和脂肪酸のリノール酸やオレイン酸、たんぱく質、ビタミンE、B群、カルシウム、マグネシウム、鉄などのミネラルを豊富に含んだ健康農産物である。

◆ゴマは外皮が硬く、そのままでは消化吸収されにくい。また、ゴマリグナンは炒ることで抗酸化力が増すので、

炒ってからすりつぶして食べるのが良い。

【栽培カレンダー】

◆**栽培暦**：は種・5月下旬～6月上旬。収穫・8月下旬～10月上旬。

◆**畝づくり**：栽培には、日当たりが良く、水はけと水持ちの良い場所が適している。

***施肥(100㎡当たり)Ⅰ**：種まき2週間前までに苦土石灰10kg、熔リン5kgを施用し、良く耕す。

***施肥Ⅱ**：種まき2～3日前に、完熟堆肥200kg、化成肥料5kgを施用し良く耕す。

***畝立て**：畝幅60cm、高さ15cmほどの畝を立てる。

◆**は種**：高温性なので、種まきや植付けは気温が十分高くなってから行う。

***は種量(100㎡当たり)**：15g程度。

***は種期**：卯木(うつぎ)の花の咲き始めるころ。

***は種**：株間15～20cmの点まき。1か所に3～4粒の種をまき、覆土は5mm。

*は種後3日以内で発芽するので、3日以内に雨が降らないことを確認してからは種すると発芽が揃う。

◆**間引き**：発芽後、生育に応じて2回ほど間引きし、草丈15cmくらいまでに1本にする。

*1本立てにするほうが収穫量が多くなる。

◆**中耕・除草**：苗が小さいころに2～3回行う。

*幼苗期は草に負けないよう除草する。

*追肥は必要ない。

◆**支柱立て**：風当りの強い畑では、背が高くなったら、支柱を立てて倒伏を防ぐ。

◆**ゴマの花の開花**：種まき後30～40日から咲き始める。

◆**収穫・乾燥・脱粒・選別調整**

***収穫(刈り取り)**：下のほうの蒴果(さくか)の先端が割れてきたら根元から株ごと刈り取る。

***乾燥**：刈り取った株を立てかけて1～2週間ほど乾燥。刈株は蒴果を必ず上向きにする。

***脱粒**：シートの上に乗せ、棒などでたたき脱穀する。逆さにして強く揺らしても脱粒できる。

***選別調整**：脱粒されたゴマは、細かい篩でゴミや葉などを取り除き、さらに乾燥して唐箕などで選別調整(風選)する。(執筆 茂垣)

**農薬使用の際は、ラベルの記載内容を守り、
周囲への飛散に注意して散布しましょう。**

農業は“いのちを育む” 生命産業である

レンコン

レンコンは植付け後3ヶ月の適正管理で、分岐茎の発生を促し、6月下旬には立葉で畝ふさがりとなる肥培管理が重要である。

(1) ほ場見回りを徹底する。

(2) 植付けは5月中旬までに終了する。

(3) 水管理：水切れは絶対に防ぐ。

- 植付け後の初期生育を良くするには水管理が大切なので、畦畔板の設置等により畦畔をしっかり作り、水漏れを防ぐ。
- 植付け後は深水管理（20cm位）にし、立葉が出てきたら10cm位の浅水にする。生育期間中は、田面水を3~4cmに管理し、寒いときのみ深水にする。

(4) レンコンの茎葉の生育適温（25~30℃）を超える晴天が長く続く場合は、水のかけ流しや入れ替えを行い、生育適温を維持しながらレンコンほ場に空気を入れる。

(5) 追肥

- 立葉2~6枚頃が追肥の適期になるので、2回位に分施し、6月中・下旬頃までに充実した立葉を確保し、7月下旬までに十分な生育量を確保する。
- この時期は茎数を確保したいので、早効きの肥料を窒素成分で8kg/10a施用する。
- 6月は立葉が増え、7月中旬から8月上旬は茎葉繁茂期を迎える。そこで、肥料吸収量を良くして立葉を健全に育て、地下茎の主茎や第一次分岐茎が順調に生育肥大するように肥料切れしない肥培管理を行う（例えば、植付け前の完熟堆肥の投入。堆肥が投入できなかつた時には、1回の肥料量を少なめにした細目な追肥など）。

(6) スクミリングガイ（ジャンボタニシ）の防除

◆4月中旬頃から産卵し始め、10月中旬頃まで交尾・産卵する。

◆成熟個体の多い春から初夏に徹底して防除する。

• 貝は見つけ次第捕殺する。

• ピンク色の卵塊は、水中にかき落とす。

• 使用できる農薬（使用量は10a当り：令和5年4月1日登録反映分）

*スクミノン：使用料：4kg 使用回数：2回以内
使用時期：収穫45日前まで
親貝への効果が高い

*スクミンペイト3：使用量：4kg
使用時期：発生時



水稲（中干し）

田植え直後から最高分けつ期までの適切な管理によって、高品質米を生産しましょう。



【中干し】

- ◆**開始**：目安としては移植後30~40日後、目標とする穂数の8割程度の茎数を確保したころ開始する（コシヒカリ：株あたり20~25本程度）。
- ◆**期間**：5~10日程度。田面にひび割れができ、歩くと軽く足跡がつく程度が目安。
- 湿田や有機物が多い水田は強めに行う。
- 漏水しやすい水田では軽めに行う。
- ◆**穂の発育に影響を与えないよう幼穂形成期（出穂25~30日前頃）までに終了する。**

<中干しの効果>

- 分けつが多くなり過ぎず、適切な穂数と籾の充実、玄米品質の向上につながる。
- 土壌、根に酸素が供給され、有害ガスの発生が抑制され、根張りが良くなる。
- 下位節間の伸長を抑え、倒伏しにくくする。
- 収穫期の落水時期を遅らせ、収量・品質の向上につながる。
- 田面が硬くなり、管理や収穫の作業が容易になる。

<中干し後~出穂期の水管理>

- ◆中干しが終わったら間断かん水を行う。
- ◆**間断かん水**：入水を止め、田面の足跡に水が残るまで自然落水し、田面が乾く前に入水する。
- 水稲に水と酸素を十分に供給し、幼穂と根の発達を促す。
- ◆**出穂後30日頃まで行う**：出穂期前後は水を多く必要とする時期なので、田面が乾かないよう に細心の注意が必要。

【冷害対策のための水管理】

- ◆**冷害**：不稔もみが発生する障害型冷害
- 梅雨の期間の一時的な低温に注意する。
- 水稲は出穂前24日頃と15~11日頃は17℃以下の低温に弱い時期である。
- ◆**対策**：この時期に低温が予想されたら幼穂が水の中に隠れるくらいの深水にして、幼穂が17℃以下にならないよう保温する。
- *最低気温が17℃以下になるという気象情報があった時は注意しましょう。



新盆提灯・返礼品



「展示即売会」のご案内

当JAでは日頃お世話になっている組合員の皆様に感謝の気持ちを込めまして、新盆用品を下記期間に限り特別価格でご提供させていただきます。

《龍ヶ崎・利根・牛久地区》

6/11 (日)

会場：JAホール竜ヶ崎

開催時間：午前9時～午後2時

住所：龍ヶ崎市6007-2

TEL:0297-62-0052 FAX:0297-62-0288

《阿見・美浦地区》

6/17(土)～6/25(日)

会場：総合葬祭こすもす阿見

開催時間：午前9時～午後4時

住所：稲敷郡阿見中央1-3-1

TEL:029-888-4414 FAX:029-887-8553

《土浦・千代田地区》

6/10(土)～6/11(日)

会場：セレモニーセンター

開催時間：午前9時～午後4時

住所：土浦市並木2-10-32

TEL:029-821-0121 FAX:029-823-5130

《かすみがうら地区》

6/17(土)～6/18(日)

会場：霞ヶ浦支店1階

開催時間：午前9時～午後4時

住所：かすみがうら市深谷3434-12 TEL:029-897-0583 FAX:029-898-2831

***本年度は、千代田支店での展示会はございませんので、ご注意願います。**

*各会場において新型コロナウイルス感染対策を実施しておりますが、ご来場の際はマスクの着用などご自身での感染症予防をお願い致します。

また、感染症拡大の状況によっては開催内容の変更・中止をする場合がございますので、予めご了承下さい。



葬儀の事前相談会随時開催中

もしもの際に備えて事前に相談して安心しましょう。

上記会場に連絡の上、ご来場ください。心よりお待ちしております。



誰でも無料で参加できる企画のご紹介

法律相談会

(相続・近隣とのトラブル解消等)

日時：5月23日(火) 13:30~

場所：礎法律事務所
(土浦市大手町4-17)

担当：鈴木 實 弁護士

申込締切日：5月19日(金)

不動産相談会

(不動産売却・利活用方法等)

日時：5月24日(水) 15:00~17:00

場所：牛久支店
(牛久市柏田町1527番地)

担当：不動産管理センター 殿岡龍也
予約不要です。お気軽にお越しください。

🏠 事前予約・不動産に関すること・リフォーム 🏠

水郷つくば農業協同組合 経済部 資産管理課 不動産管理センター

(TEL) 029-824-8133 (FAX) 029-823-2119

E-mail ja-sgt.fudosankc@ja-ibaraki.jp

JA水郷つくば直売所LINE公式アカウント誕生!



各店舗の商品入荷状況やイベント情報を最速でお届けします!



← LINE公式アカウント
こちらから

理事会報告

第2回 令和5年3月30日(木) 開催

協議事項

- (1) 令和4年度独立監査人の監査報告書について
- (2) 令和4年度下期監事監査の結果について
- (3) 令和4年度監事監査報告について
- (4) 会計監査人の報酬について
- (5) 役員候補者の承認について
- (6) 参事の選任について
- (7) 目的積立金の取崩しの変更について(案)
- (8) 生産資材高騰対策について(案)
- (9) 令和5年度通常総代会開催について(案)
- (10) 総代会書面議決に関する事項について(案)
- (11) 令和5年度通常総代会の提出議案について(案)
- (12) 令和4年度の決算関係書類及び部門別損益計算書の承認について(案)
- (13) 総代会における組合員表彰について(案)
- (14) 「内部統制システム基本方針」の一部変更について(案)
- (15) 子会社の決算結果及び事業計画について(案)
- (16) ⑩出資金の口数変更について(案)
- (17) ⑩理事に対する融資について(案)
- (18) 2023年度JAバンク経営戦略シートの策定について(案)
- (19) 令和5年産米集荷・販売方針について(案)
- (20) その他

報告事項

- (1) 会計監査人の再任について
- (2) 子会社(株)JAアグリパワー土浦 監査結果について
- (3) 令和4年度全般統制に関する評価結果について
- (4) 令和4年度内部監査業務活動報告について
- (5) JA水郷つくば不祥事再発防止策の取組状況および次期重点事項について
- (6) 令和5年度コンプライアンス・プログラム兼個人情報保護計画及び内部統制整備基本計画の進捗状況報告について
- (7) 令和5年度第1四半期余裕金運用方針について
- (8) 令和4年度決算資産自己査定結果について
- (9) 令和5年度正職員採用内定者について
- (10) 令和6年度採用職員募集について
- (11) 令和4年度年度末手当の支給について
- (12) 定期貯金「プラチナキャンペーン」の実施について
- (13) 2023年度信用事業にかかるJA事務指導計画の策定について
- (14) 「JAバンク基本方針」の変更について
- (15) 「JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針」の制定について
- (16) その他

令和5年度農業用使用済みプラスチック(農ビ・農ポリ)の収集

農業用プラスチックの処理は、排出農家自らの手によって適正に処理されることが法律で定められております。河川・山林等への不法投棄、野外での焼却は法律で罰せられますので適正に処理しましょう。

かすみがうら市の農業用使用済みプラスチックの収集について、市内全域を対象に実施いたしますので、希望される方は次のとおり、必ず予約の申込をお願いします。

(予約をされずに持ち込まれた場合は、回収いたしません。)(かすみがうら市農業用廃プラスチック適正処理対策協議会)

《申込み方法》

申込予約期間：**6月1日(木)~6月30日(金)**

申込予約方法：お電話にて農林水産課までご連絡ください。

申込場所：かすみがうら市役所農林水産課(霞ヶ浦庁舎)

窓口申込日程等の詳細については、申込予約時にお伝えします。

※ 窓口での申込みの際は、登録料1,000円と**はんこ**を必ずお持ちください。

※ 申込みは利用年度ごとに手続きが必要になります。

※ 申込みいただける方は、かすみがうら市在住の方のみとなりますのでご注意ください。

	農ビ(農業用ビニールフィルム)	農ポリ(農業用ポリエチレンフィルム等)
日程	令和5年7月7日(金) 場所：JA水郷つくば千代田支店	農ポリ：午前9時~11時 農ビ：午後1時~2時 梨・柿共同選果場(中佐谷243-2)
	令和6年2月20日(火) 場所：JA水郷つくば霞ヶ浦梨選果場	農ポリ：午前9時~11時 農ビ：午後1時~2時 (深谷3418-1)
処理費(案)	60円/kg	58円/kg
	・現金払いの方は、収集場所で計量しその場で処理費を徴収いたします。 ・口座引き落としの方は、回収後に指定の口座から引き落としになります。 ※処理費(案)となっております。処理費の決定につきましては、 令和5年6月6日 に開催される茨城県農林振興公社定時総会の議決によります。	

※古い農ビ・農ポリは回収できない場合があります。また、種類によって回収できないものがありますので、事前にお問い合わせください。

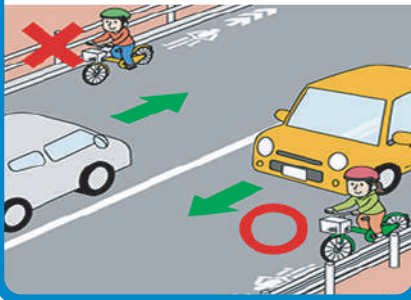
問い合わせ先：かすみがうら市農業用廃プラスチック適正処理対策協議会事務局
かすみがうら市農林水産課 (TEL：029-897-1111 内線2503)



5月は自転車月間です!

自転車安全利用五則を守って、安全に利用しましょう。

1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先



2 交差点では信号と一時停止
を守って、安全確認



必ず止まって、右、左、
そして後方の確認も忘れずに!

3 夜間はライトを点灯



前を照らすだけじゃない!
自車の存在をライトでアピール

4 飲酒運転は禁止



自転車は車の仲間です。
飲酒運転は絶対にやめましょう!

5 ヘルメットを着用



令和5年4月1日から、
全ての自転車利用者の乗車用
ヘルメット着用が努力義務化!

交通社会の一員として、
交通ルールを守り、交
通マナーを示す、安全
運転ドライバーを目指
しましょう。



無料

年金



相談会

6/3

9:00~15:00

会場：土浦南支店
住所：土浦市小岩田西1-1-11
TEL：029-823-3888
担当：内海

6/24

9:00~15:00

会場：牛久支店
住所：牛久市柏田町1527
TEL：029-873-6611
担当：岡野



※相談会は予約制になっておりますので、事前にお電話でご予約をお願いいたします。



JA水郷つくばパソコン研究会

みなさんこんにちは。研究会では総会を開催し、その後隔週で定例会を行っていきます。学習内容はPCフォーラム等でお知らせします。

事務局：宮農企画課 担当：折本 ☎029-823-7001

メール：dappepc@gmail.com 小林

定例会予定

5月 16日 総会 7:30PM パソコン教室前
2日 定例会、9、23日 WEB、30日 PCフォーラム発行

6月 6、20日 WEB、13日 研修会(昼間開催、夜は無し)、
27日 PCフォーラム発行、講座など

今の特集

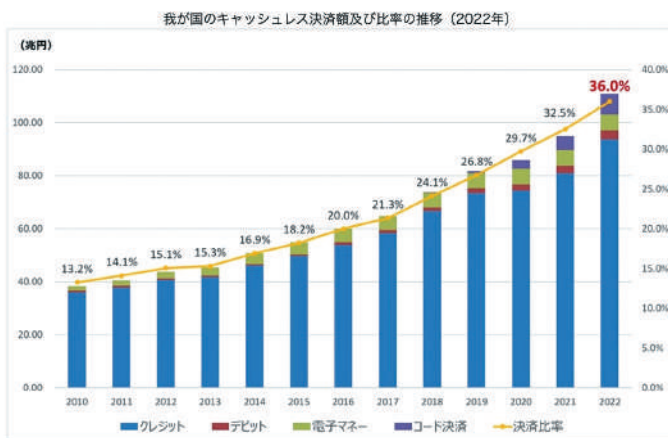
QRコード決済とは

コード決済とはQRコードやバーコードを使った電子決済システムです。コード決済を利用する場合は、

- 現金や銀行口座などからチャージしておき決済時に使用する
- クレジットカードと連携させる

といった方法が挙げられます。

経済産業省は2022年の日本におけるキャッシュレス決済比率を公表しています。金額ベースで36.0% (111兆円) となり、「2025年までにキャッシュレス決済比率を4割程度にする」という政府の目標達成に向けて順調に推移しています。



また、「よく利用するスマホのQRコード決済サービスに関する質問」では、

- LINE Pay …… 40.4%
- PayPay …… 40.3%
- 楽天ペイ …… 31.7%
- d払い …… 16.1%
- メルペイ …… 11.3%
- au PAY …… 8.2%
- Origami …… 8.1%

という結果がでました。

ここで上位に入ったQRコード決済サービスは、それぞれ大規模なポイント還元キャンペーンをきっかけにユーザーを増加させました。具体的にはLINE Payの「300億円祭」やPayPayの「100億円キャンペーン」といった高還元率のキャンペーンが挙げられます。また楽天ペイでは楽天カードで決済を行うユーザーに対して5%還元のキャンペーンを実施し、長期的なユーザーを獲得しています。

QRコード決済が増えるメリット

QRコード決済の増加は事業者からしても利点があります。

具体的には

- サービス提供事業者のキャンペーンに参加でき売上アップが見込める
- 円に慣れていないインバウンドの対応も容易になる
- 釣銭のやりとりが減り人為的なミス防止につながる

などが挙げられます。

このようなメリットがあるにも関わらず、QRコード決済は導入のための費用が安いのも特徴です。カードリーダー端末はスマートフォンやタブレットで済むケースが多く、初期費用を安くするキャンペーンを行うサービス提供事業者もいます。

補足ですが、ユーザー側のメリットとしては

- 会計がスムーズになる
- 割引やポイントを利用できる
- 現金がいらなくなる

というものがあります。

これらのことがきっかけとなり、事業者の売上アップにつながります。

QRコード決済の増加から考えられるリスク

しかし、決済方法が増えれば、それだけ不正利用の被害にあう可能性が広がります。

QRコード決済の場合は「不正取得されたクレジットカード情報をスマートフォンに登録し、店頭でコード決済をする」という手口が報告されています。

この手口の場合、

- カード券面の確認ができない
 - 商品の受け渡し店頭で済んでしまうため住所の開示がない
- といった点から、不正利用者の特定が困難で、対応しにくい現状がありました。

また「店頭のQRコードがすり替えられる」というケースもあります。この手口は「静的コード決済」という、あらかじめ紙に自店のQRコードを印刷しておき、決済時にユーザーに読み取ってもらう方式を狙ったものです。

(参考サイト<https://frauddetection.cacco.co.jp>)



研究会HP



JA広報紙WEB版



6月のあなたの運勢

モナ・カサンドラ

プロフィール
占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探求。コンピュータによるホロスコープ作成の道を拓いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。

牡羊座 3/21～4/19



全体運 コミュニケーション運が活発化。人との交流にツキがあります。新しい習い事を始めるのもお勧め。金運も良好
健康運 体カアップの好機。ハードなトレーニングもOK
幸運の食べ物 オクラ

牡牛座 4/20～5/20



全体運 スケジュールは詰め込み過ぎず余裕を持って。会話を楽しむゆとりがいい流れを運んでくれます。外出にツキ
健康運 慌ててけがなどしないように。安全第一で
幸運の食べ物 ミョウガタケ

双子座 5/21～6/21



全体運 好情報をキャッチでき状況は好転へ。好奇心のアンテナを高く掲げておきましょう。習い事にもツキがあります
健康運 運動は仲間と一緒に。楽しみながら長続きできます
幸運の食べ物 ソラマメ

蟹座 6/22～7/22



全体運 追い風に恵まれます。時間をかけて準備をすれば成功率はさらにアップ。ニュースは小まめにチェックしましょう
健康運 つい食べ過ぎてしまいがち。食事はバランス良く
幸運の食べ物 シソ

獅子座 7/23～8/22



全体運 少し融通を利かせると驚くほどスムーズに物事が進展。周囲の話に耳を傾けて。同じ目的なら協力するのが大正解
健康運 歯科検診など口腔（こうくう）ケアに力を入れて
幸運の食べ物 サクランボ

乙女座 8/23～9/22



全体運 なんとなく過ごしているとトラブルに巻き込まれる恐れが。予定はしっかり確認。詐欺対策などの情報もチェック
健康運 リラックスタイムを確保。足のつぼ押しも
幸運の食べ物 カレイ

天秤座 9/23～10/23



全体運 遊びに行きましょう。季節の恵みを感じられるフランがお勧め。いつもより遠出を。新作や限定メニューにツキ
健康運 血行を良くする運動でむくみや肩凝りを予防
幸運の食べ物 葉ショウガ

蠍座 10/24～11/22



全体運 やり残しがないか確認しましょう。丁寧な連絡でミス回避。1人で無理せず協力者を探す姿勢も大事です
健康運 カルシウムをしっかり取って骨の強化を
幸運の食べ物 メロン

射手座 11/23～12/21



全体運 運勢には活気があります。あなたが頑張ればなんとかなる頼まれ事は引き受けてあげて。今後の礎になるはず
健康運 外出の機会を増やして。体を動かすほど元気に
幸運の食べ物 アナゴ

山羊座 12/22～1/19



全体運 良好ですがペースダウンの時期なので予定を詰め込み過ぎないように。ゆとりある行動を心がけると好結果に
健康運 古傷、病後のケアはしっかり。温泉にツキ
幸運の食べ物 シロウリ

水瓶座 1/20～2/18



全体運 ハフニングの予感。忙しくなりそうですが大きな成果が期待できます。ピンチはチャンスなので冷静に対応を
健康運 うっかりのけがに注意。安全確認は丁寧に
幸運の食べ物 トウモロコシ

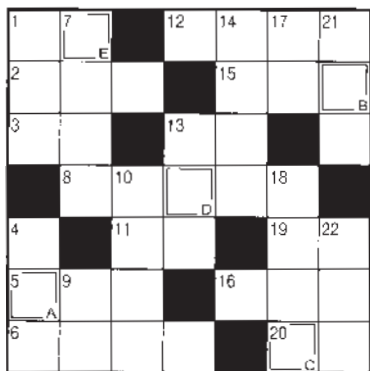
魚座 2/19～3/20



全体運 計画通りに進めようと躍起になるのは逆効果。少しずつ微調整しながら進めましょう。下旬にはうまく整います
健康運 薬膳など健康にいいメニューを取り入れて
幸運の食べ物 ラッキョウ

クロスワードパズル

Q 二重マスの文字をアルファベット順に並べてできる言葉は何でしょうか？



ヨコのカギ

- 1年が一番昼が長い日
- 徳川家康が晩年を過ごした——城
- 不動産会社が売買するものの1つ
- 「落穂拾い」や『晩鐘』を描いた画家
- 奈良や鎌倉のものが有名
- テッセンとも呼ばれるキンボウゲ科の花
- 相撲取りが踏みます
- 抑揚のないせりふ回しは
- トウモロコシやゴーヤが多く出回る季節
- 弁当箱にご飯と一緒に詰めます
- コート、——ブーツ
- 円周率を表す文字
- ネタとシャリで作ります

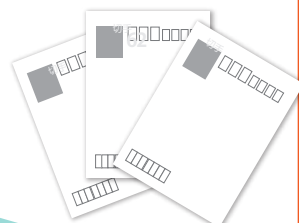
タテのカギ

- 招く側がホストなら、招かれる側は
- タマネギを切ると出ること
- 建てたばかりの建物のこと
- 数字のゼロを日本語でいうと
- サーブ→——→トス→アタック
- 「海鼠」と書く生き物
- 置き時計はクロック、腕時計は
- 仕事や用事がない空き時間のこと
- コショウ、ナツメグ、シナモンなど
- プールの授業のときに着ます
- 領収書に収入——を貼った

住所・氏名・年齢・感想をそえて下記の宛先までお送りください。
抽選で5名様にクオカード500円分が当たります！
※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

5/31(水)メ切

〒300-0833 土浦市小岩田西1丁目1-11
JA通信水郷つくば編集係 FAX 029-824-4086
E-mail:jatuti.somu11@ja-ibaraki.jp



前号の答え「アマリリス」でした

自分に何があっても、 この子の未来を守りたい。

もしものときの、頼れる保障。

NEW
定期生命共済(通減期間設定型)
みちびき

ご存知でしたか? もしものとき、のこされたご家族の
生活費には大きな費用がかかります。

毎月の生活費

31万円

1か月あたりの消費支出
(生活費)の平均額

減らせない支出



電気代



食事代



住居費 など

10年間で**3,720万円** 20年間で**7,440万円**必要です。

総務省「家計調査(家計収支編、詳細結果表)」2021年(共働きで夫婦2人のみの世帯)より

JAの定期生命共済(通減期間設定型)なら

ライフステージに応じて
保障金額を通減
させることで、
お手頃な共済掛金で
必要十分な保障を
準備できます。

共済金のお支払いには所定の条件があります。

※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。※この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意事項等)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

はじめて共済



<https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>

■JA共済ホームページ<https://www.ja-kyosai.or.jp>



本サイトから
「ひと・いえ・くるま」の
各共済の資料請求・
掛金試算ができます。

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部)

0120-536-093

受付時間: 9:00~18:00(月~金) 9:00~17:00(土)

※日曜日、祝日および12月29日~1月3日を除きます。
※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。
※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。



げんきなカラダプロジェクト・あんしんくすプロジェクト

みんなで一緒に健康をつくる「げんきなカラダプロジェクト」。
いえ、くるま、農業といった大切なものを支える「あんしんくすプロジェクト」。
この2つのプロジェクトで、みなさまの豊かな生活づくりをサポートしていきます。

専用ホームページでは、健康増進や防災・減災等のサービスのご紹介、各種イベントのご案内、お役立ち情報などを掲載しています。ぜひご覧ください!

<https://service.ja-kyosai.or.jp>



くらしの保障、相談するなら

JA共済

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

23481050047